

# 6月 定例会 の 概要

平成29年6月定例会を、  
6月8日から6月23日までの  
16日間の会期で開きました。

今定例会では、高槻市国民健康保険条例の一部改正などの条例案件をはじめ、議員提出議案として、高槻市廃棄物処理施設の設置に係る手続の特例に関する条例制定や「2025日本万国博覧会」の大阪誘致に対する決議などを審議し、議決しました。

## 主な議案のあらまし

## 市職員の育児休業 再取得等に係る 規定を追加

人事院規則の改正に伴い、  
再度の育児休業の取得や、

育児休業期間の再延長等が認められる特別の事情として、保育利用の申し込みを行っているものの、当面その実施が行われないことを規定することを定める、高槻市職員の育児休業等に関する条例中一部改正についてを可決しました。

## 国民健康保険料 低所得者への 負担軽減拡充

国民健康保険法施行令の一部改正に伴い、低所得者層の保険料負担の軽減措置として、軽減対象世帯が拡大されたことから、保険料の軽減判定所得の基準の引き上げを行うことなどを定める、高槻市国民健康保険条例中一部改正についてを可決しました。

## 決議

今議会に提出された「2025日本万国博覧会」の大阪誘致に対する決議は、6月22日の本会議で多数賛成で可決しました。

## 決議の要旨

国際博覧会の大阪での開催は、古くから、人々の英知により新たな技術を生み出し、文化・産業の両面から国内外をリードしてきた大阪から、世界中の人々の健康に係るさまざまな課題を克服し、人類の未来に向けてよりよい生活を送ることができる新しいモデルを提案することや、それを広く世界に発信するという点において、大変意義がある。そこで、高槻市議会としては、大阪での国際博覧会開催の意義に賛同するものであり、国際博覧会の誘致・実現に向け、大阪府・大阪市や経済界とともに、積極的に取り組むこととする。

## 全国市議会議長会 永年勤続表彰

全国市議会議長会から、永年にわたり地方自治の進展に寄与した功績により、太田貴子議員が10年勤続表彰を受けました。6月8日の本会議場で、議長より表彰状が伝達されました。

## 人事案件

◎農業委員会委員に小野敏彦さん(安満北の町、71歳)、門川 進さん(大塚町2丁目、74歳)、北口 哲さん(芝生町1丁目、67歳)、久保隆夫さん(芝生町1丁目、69歳)、阪口和義さん(梶原1丁目、68歳)、高谷敏宜さん(塚脇1丁目、59歳)、辻本豊廣さん(唐崎中2丁目、65歳)、堤 勇さん(郡家本町、68歳)、中村玲子さん(古曽部町2丁目、63歳)、橋長俊彦さん(東天川2丁目、71歳)、藤井 博さん(富田町6丁目、62歳)、藪内 周さん(大字原、74歳)、山本正義さん(奈佐原元町、70歳)、渡邊美広さん(大字出灰小字垣内、48歳)を選任することに同意しました。

◎人権擁護委員候補者に南出 満さん(淀の原町、70歳)、中川修一さん(高槻町、66歳)、田中隆夫さん(高槻町、64歳)を推薦することについて、諮問のとおり答申しました。

